



令和 8 年 9 月 9 日
中部地方整備局
木曽川下流河川事務所

伊勢湾台風から 6 7 年、過去から学ぶ命を守る行動。

～国土交通省職員が小学校にて防災授業を行います～

9 月 2 6 日で伊勢湾台風から 6 7 年がたちます。海拔ゼロメートル地帯にある小学校の児童生徒が、大雨や洪水から自らの命を守るための授業をとおして、防災意識の向上と命を守る行動を学びます。

木曽川下流河川事務所では、住民が「自らの命は自らが守る」意識を持つため、学校での防災教育の普及に取り組んでいます。

児童が映像で浸水被害を疑似体験するとともに、海拔ゼロメートル地帯や伊勢湾台風の被害状況を知り、自分たちの暮らしている地域をハザードマップで調べ、水災害を学びます。水災害から命を守る避難行動のための一助として、児童自らマイタイムライン（※）を作成し、水災害に備える大切さを知ること、防災意識の向上と命を守る行動を学びます。

1. 日 時 令和 8 年 9 月 1 5 日（火） 1 3 時 5 0 分 ～ 1 4 時 3 5 分
2. 場 所 愛西市立北河田小学校
3. そ の 他 取材をご希望される報道関係者の方は、9 月 1 1 日（金） 1 6 時までに問合せ先へご連絡ください。
4. 配 布 先 中部地方整備局記者クラブ

※マイ・タイムライン 住民一人ひとりのタイムライン（防災行動計画）

（問合せ先）

中部地方整備局 木曽川下流河川事務所

副所長 奥山 剛 建設専門官 片岡 義孝

T E L 0594-24-5715 F A X 0594-21-0893

みずさいがい そな 水災害に備えて

マイ・タイムライン



じぶん みづか ひと
自分や身近な人の
いのち まも
命を守る
ぼうさいこうどうけいかく
防災行動計画

をつくろう!

マイ・タイムラインとは?

みなさんがお住まいの地域は、伊勢湾台風によって大きな被害を受けました。近年、全国各地で洪水災害が発生しているように、木曾三川下流部でも、同じような災害が起きる可能性があります。マイ・タイムラインは、住民一人ひとりのタイムライン(防災行動計画)であり、台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理したものです。あなた自身や身近な人の命を守るため、どのタイミングで、どんな行動をとるべきかをあらかじめ整理しておきましょう!

STEP1

自宅・家庭の状況を確認しよう!

- 自宅が浸水するか、また、浸水する場合の深さはどのくらいか、浸水期間はどのくらいかを確認
- 家族の状況や避難先など、避難に関わることを確認・整理

STEP2

マイ・タイムラインをつくろう!

- 市町村・気象庁からどの情報が発表されたら、どんな行動をとるのか考える
- 家族の状況や避難にかかる時間を踏まえて、いつ避難を開始すべきか考える

※木曾三川下流部の特性を踏まえて、「毎年のように襲来する台風に備えたパターン」と「超巨大台風に備えたパターン」の2種類を用意しています。